

特集「組み込み/リアルタイムソフトウェア」の編集にあたって

中島達夫^{†1} 岸知二^{†1}

組み込み/リアルタイムソフトウェアは国内においてアクティブに研究が行われている分野の1つである。近年の組み込みシステムやリアルタイムシステムは、組み込みソフトウェアの高機能化、マルチコアプロセッサの利用、Cyber Physical Systems (CPS) 等の新しい応用等の広い分野に関係し、様々な成果をフォローすることも困難になってきている。組み込み/リアルタイムソフトウェアは、これからも発展していくべき重要な分野であり、それらに関する論文を特集号としてまとめて掲載することは大きな意義があることではないかと考えられる。

多くの優れた研究成果が国内の研究者により海外の著名な国際会議において発表されているが、それらの成果は意外に国内の研究者には知られていない。特に、組み込み/リアルタイムソフトウェアの分野のコミュニティは大きく、分野も多様であり、莫大な数の国際会議が存在する。そこで、それらの国際会議に発表された優れた論文をより完成度が高い論文として掲載し、国内の様々な分野の研究者に研究成果を報告することを企画した。

本特集号では、主に、2008～2010年にACM, IEEE Computer Societyにより出版されたプロシーディング、Springer Lecture Note on Computer Science (LNCS)として出版されたプロシーディング等に掲載された論文を対象に、より完成度を高めた論文を掲載し、より広い分野の読者に本分野の研究成果を知ってもらうことを目的とする。審査では、論文の新規性だけでなく、元の論文を十分に拡張した論文であることに対して注意深く検討を行った。

いずれも著名な国際会議において投稿された論文をベースに大幅な加筆を加えた5件の論文の投稿があり、最終的にそのうちの4件の論文を採録した。全体としては必ずしも当初

企画したとおりの特集号になったとはいえないが、これをきっかけに、今後も組み込み/リアルタイムソフトウェアの研究が促進され、発展していくことになり、また、より多くの国内の論文が海外の著名な国際会議の論文として発表されるようになれば、編集委員長としてこれにまさる幸せはない。

最後に、本特集号の編集にあたって、あらゆる段階で労をいとわず作業を進めていただいた追川修一氏、中本幸一氏、青木利晃氏、加藤晋平氏、鷺崎弘宜氏、秋岡明香氏の編集委員の皆様にご礼を申し上げます。

「組み込み/リアルタイムソフトウェア」特集号編集委員会

- 編集長
中島達夫 (早稲田大学)
岸知二 (早稲田大学)
- 編集委員
追川修一 (筑波大学)
中本幸一 (兵庫県立大学)
青木利晃 (北陸先端科学技術大学)
加藤晋平 (カーネギーメロン大学/東京大学)
鷺崎弘宜 (早稲田大学)
秋岡明香 (早稲田大学)

^{†1} 早稲田大学
Waseda University